

「カリキュラム評価チェックシート」 の特徴と利用の手順

こんな特徴があります！

アンケート結果の分析
を踏まえて作成

県内の小・中学校の実態を踏まえて、充実と改善のための課題と方策を一覧表にしました。

ステップアップを目指す
ための3段階を設定

各学校の実態やカリキュラムの整備状況に応じて、改善のための努力目標が設定できるように、段階ごとに目安を示しました。

チェックシート内容の
加除修正、変更が可能

学校の実態や改善の必要性、重要性に応じて、見直しの観点や項目、段階の内容を変えることができます。

カリキュラム評価チェックシート(一部抜粋)

観点	項目	段階 1	状況	段階 2	状況	段階 3	状況
学校目標	学校の目標	教師間の共通理解の下に設定している	<input checked="" type="checkbox"/>	教師から見た児童生徒の実態や学校・地域の特色を踏まえて設定している	<input type="checkbox"/>	児童生徒の実態調査、保護者や地域の願いのアンケート結果も踏まえて設定している	<input type="checkbox"/>
	学年目標	学校の目標を受けて教師間の共通理解の下に設定している	<input checked="" type="checkbox"/>	教師から見た児童生徒の実態を踏まえて設定している	<input type="checkbox"/>	児童生徒の習熟度や学習状況の調査を踏まえて設定している	<input type="checkbox"/>
時間割編成	効果的に学習活動が行えるように学校全体で時間割の工夫を行っている		<input type="checkbox"/>	時期や学習内容に応じて弾力的に時間割を編成している	<input checked="" type="checkbox"/>	2時間単元やモジュールを用いる等、学校全体で弾力的な時間割の工夫を行っている	<input type="checkbox"/>
	選択教科との時数配分(中学校)	「総合的な学習の時間」のねらいを踏まえて育つための「資質・能力・態度」を益定している	<input checked="" type="checkbox"/>	「総合的な学習の時間」のねらいと自校で定めた目標や内容に基づいて育つための「資質・能力・態度」を益定している	<input checked="" type="checkbox"/>	「総合的な学習の時間」のねらいと自校で定めた目標や内容に基づいて育つための「資質・能力・態度」を益定している	<input type="checkbox"/>
学習スキル	調べ方やまとめ方、報告や発表、討論の仕方等に付けさせたいスキルを示している		<input checked="" type="checkbox"/>	身に付けさせたいスキルを習熟段階に応じて設定している	<input type="checkbox"/>	個々の児童生徒のレディネスを把握し、発達段階や習熟度に応じて設定している	<input type="checkbox"/>

チェックシート 利用の手順

評価の担当者を確認します。

- ・学級担任
 - ・授業担当者
 - ・学年部会
 - ・総合的な学習部会
 - ・教育課程部会
 - ・研修推進委員会 等
- * 学校の分掌組織を機能させることが大切です。

各項目ごとに評価し、当てはまる段階の「状況」欄にチェックをつけます。

- * チェックシートを基にして、職員間で意見や情報の交換を行うことが大切です。
- * 学校の現状について、全職員の共通理解を図ります。

改善のための努力目標として、当てはまる段階の「目標」欄に 印を付けます。

- * 各担当者や部会の分掌内容に応じ、必要な「観点」や「項目」を選びます。

印を付けた「目標」から、具体的な改善策を検討します。

- * 改善の必要性の高い「項目」を優先したり、関連した「目標」を組合せたりします。

改善策について、共通理解を図り役割を分担します。

- * チェックシートの評価結果を全職員で確かめます。

* カリキュラム評価チェックシートに関するご意見、ご感想を下記Webページ上にてお知らせください。

URL <http://www.sangyo.atnifty.com/sogo/>

TEL 0270-26-9215 (産業科学G直通)



総合的な学習の時間」のカリキュラム評価チェックシート

評価者： ()
 実施時期： (平成 年 月 日) (平成 年 月 日)

観点	項目	段階 1	状況 目標	段階 2	状況 目標	段階 3	状況 目標
目標	学校の目標	教師間の共通理解の下に設定している		教師から見た児童生徒の実態や学校、地域の特色を踏まえて設定している		児童生徒の実態調査、保護者や地域の願いのアンケート結果も踏まえて設定している	
	学年の目標	学校の目標を受けて教師間の共通理解の下に設定している		教師から見た児童生徒の実態を踏まえて設定している		児童生徒の習熟度や学習状況の調査を踏まえて設定している	
時数	時間割編成	効果的に学習活動が行えるように学校全体で時間割の工夫を行っている		時期や学習内容に応じて弾力的に時間割を編成している		2時間連続やモジュールを用いる等、学校全体で弾力的な時間割の工夫に努めている	
	選択教科との時数配分(中学校)	選択教科と「総合的な学習の時間」の時数を適切に配当している		生徒の興味・関心を踏まえてそれぞれに必要な時数を配当している		生徒の興味・関心に基づいた学習内容に必要な時数をそれぞれ配当している	
育てたい資質能力態度	内容分析	「総合的な学習の時間」のねらいを踏まえて育てたい資質・能力・態度を設定している		「総合的な学習の時間」のねらいと自校で定めた目標や内容を基にして育てたい資質・能力・態度を設定している		教科等の目標や内容との関連を明確にし、発達段階や児童生徒の習熟状況を踏まえて育てたい資質・能力・態度を設定している	
	学習スキル	調べ方やまとめ方、報告や発表、討論の仕方等身に付けさせたいスキルを示している		身に付けさせたいスキルを発達段階に応じて設定している		個々の児童生徒のレディネスを把握し発達段階や習熟度に応じて設定している	
評価計画	評価の観点	「総合的な学習の時間」のねらいを踏まえて設定している		ねらいを踏まえ、自校の育てたい資質・能力・態度を基にして設定している		さらに、教科等との関連を明確にし、発達段階に応じて学年ごとに設定している	
	評価規準	評価の観点ごとに作成し、単元計画に示している		児童生徒の発達段階に応じて作成し、各学年の単元計画に位置付けている		さらに、教科等との関連も踏まえて作成し、学習過程ごとに位置付けている	
	計画・立案	評価の目的や方法、実施時期の計画を立てている		教師の評価や児童生徒の自己評価、相互評価等の方法や実施時期、活用の計画を立てている		教師、児童生徒、保護者や外部協力者それぞれの評価とその活用が効果的に行われるように計画を立てている	
学習内容	単元の開発計画・立案	担当学年の教師間で共通理解を図っている 体験活動や問題解決的な学習を取り入れている 児童生徒が学習活動を振り返り成果を確かめる場面を設定している		他学年の教師とも情報交換を行っている 今日的な課題の解決を視野に入れ、横断的・総合的な内容を取り入れている 児童生徒が学習活動を振り返り自己の成長や変容した姿に気付く場面を設定している		外部協力者の意見も取り入れて単元を作っている 内容系列表を作成し、学習内容の設定について共通理解を図っている 児童生徒が学習活動を振り返り自己の生き方を考えたり生活に生かしたりする場面を設定している	
	年間計画の作成	各学年ごとに作成している 活動の目的と学習内容に応じて必要な時数を配当して計画を立てている 基本的な学び方や学習スキル習得の時間を適宜取り入れている		他学年の内容や教科等との関連を明確にして学校全体で作成している じっくり探究活動を進められるように時数を配当して計画を立てている 学び方や学習スキル習得のための時間を単元計画に位置付けている		発達段階や学年の系統性を踏まえ、単元の配列を工夫して作成している 学習状況に柔軟に対応できるように時数を配当して計画を立てている 学び方や学習スキル習得のための時間を年間計画に位置付けている	
	実施時期	学習内容に応じて適切な実施時期を年間計画に位置付けている		小学校6年間(生活科と関連)、中学校3年間を見通して単元を配置し、学習内容に応じて適切な実施時期を設定している		小・中学校間のつながりや発展性を考慮し、学習内容や活動内容に応じて適切な実施時期を設定している	
	教科等との関連	教科等との関連を意識して単元作りや計画・立案を行っている		教科等の学習内容や実施時期と関連させて学習が進められるように計画を立てている		身に付けた知識や技能、態度が教科等と相互に活用されるように、学習内容や学習展開が組まれている	
	課題・テーマ設定	指導要領に例示された課題を学校や学年のテーマとして設定している		学校や学年の目標を反映させたテーマを設定し、地域の特色を生かしている		小学校6年間、あるいは中学校3年間を見通して系統的なテーマの設定を行っている	

学 習 活 動	問題解決的な学習活動	問題解決的な学習の基本的な進め方が、共通に理解されている	問題解決的な学習の進め方が身に付けられるように、学習過程の各段階ごとに必要な学習スキルを示している	学習の手引等を用いて、児童生徒が自ら進んで問題解決や探究活動に取り組めるようにしている
	体験的な活動	校内での調べ学習を中心に追究活動が行われている	学校外での自然体験や社会的な体験活動を取り入れている	児童生徒の興味・関心や課題に応じて、学校の内外で体験的な活動ができるようにしている
	学び合い	児童生徒が協力して学習に取り組めるように工夫している	児童生徒が互いに意見交換したり話し合ったりしながら追究活動ができるようにしている	課題や目的別にグループ編制し、児童生徒同士の学び合いによって追究が深められるようにしている
	学習形態	個人、学級内グループ、学年内グループ等、いくつかの学習形態を取り入れている	目的や内容に応じている様々な学習形態を工夫し柔軟に展開できるようにしている	目的や内容に応じて、異学年交流や学び合いの場も取り入れている
	情報機器の利用	調べ学習でインターネットを利用している	まとめや発表、情報発信でもインターネットを積極的に活用している 情報収集や活用の基礎技能の習得を計画的に行っている	学習過程の各段階で情報機器の積極的な活用を図っている マルチメディア等を利用して学校間交流を行っている
	学習環境	教室の他、学校内の学習スペースや図書室、コンピュータ室を利用している	児童生徒が積極的に探究や探究活動ができるように学校の学習環境を整備し、活用している（図書資料、コンピュータ、展示や作業の場等）	調べ学習や体験的な学習で学校外の施設も積極的に活用している（公共機関、資料館や博物館、公民館等）
指 導 の 工 夫	指導方法の改善、指導技術の向上	各学年で指導方法や指導技術について自己点検し改善に努めている	校内研修や学年部会等で互いに指導方法や指導技術の改善に努めている	さらに、分掌ごとの情報交換を密にし、日頃から互いに指導方法や指導技術の向上に努めている
	個に応じた指導	適宜、個別指導を取り入れて学び方や学習スキルが身に付くように努めている	個々の児童生徒の課題を把握して学習スキルの向上を図っている	形成的評価で指導と評価の一体化を図り、個に応じたきめ細かな指導を行っている
	自己評価力	児童生徒が学び方や学ぶ力について自らの習得状況をつかめるようにしている	児童生徒が自らの学習状況や習熟の程度を確かめられるように自己評価力の育成を図っている	学習の手引きやポートフォリオ等を活用して、計画的に児童生徒の自己評価力を高める指導の工夫をしている
	指導体制	学級担任や同学年の担当で共通理解を図りながら指導にあたっている	他学年の教師や養護教諭等とも協力して指導にあたっている	全職員が計画的に指導や支援にあたるように協働体制を整えている
	外部協力者の活用	学習内容に応じ、外部講師として保護者や地域の人々に依頼している	計画的に、外部講師として地域人材を活用する学習を取り入れている	地域人材や施設、団体、企業等の協力者を学習課題別にリストアップし積極的に活用している
評 価 活 動	評価方法、評価者	観察、ワークシート、発表内容等で、担当教師による評価を行っている	担当教師による評価、及び児童生徒による自己評価や相互評価を取り入れている	ポートフォリオや面談等で個々の児童生徒の学習状況の把握にも努めている 保護者や外部協力者からの評価も取り入れている
	評価の活用	学習の成果を把握し、児童生徒や保護者に評価結果を知らせている	児童生徒の学習意欲を高め、授業計画の修正や指導の改善に生かしている	個に応じた指導や支援に生かしている 単元計画やカリキュラムの評価、改善にも生かしている 外部協力者や地域の人々への説明に活用している
保 護 者 地 域 と の 連 携	実態把握	保護者の願いや地域の実態について教師間で共通理解を図っている	保護者の願いや地域の実態をアンケート等で把握している	保護者の願いや地域の実態を把握し、計画、実施、評価、改善に反映させている
	説明責任	保護者に自校の「総合的な学習の時間」のねらいや取組について説明している	保護者や地域の人々に自校のねらいや取組について説明し理解と協力依頼に努めている	保護者や地域の人々に自校のねらいや取組、成果についても説明し積極的な協力を得ている
学 校 間 連 携	小・中のつながり	他の学校と学習内容や取組について情報交換を行う場がある	校区内の小・中学校間で学習内容や取組について情報交換を行っている	校区内外の小・中学校と情報交換を行い、交流活動や学び合い等を取り入れている
協 働 体 制	共通理解、情報交換	単元の計画や見直しを学年ごとに行っている	単元の計画や見直しを学年や部会ごとに行い、学校全体で共通理解を図っている	カリキュラム全体の計画や実施、評価、改善の検討等、全職員の共通理解の下で計画的、組織的に行っている